

空手衣 プロテクター類 注意事項

拳サポーター グローブ テーピング

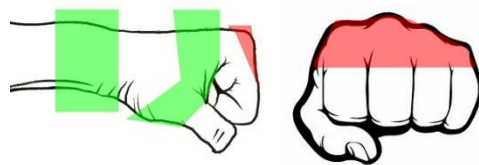
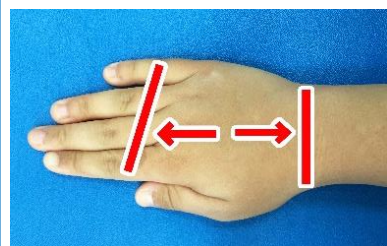


拳サポーターは、手首より第2関節にかけて指の半分を覆っている事。拳を握った状態で拳頭から第2関節の半分まで隠れなければならない(写真参照)。

また劣化によりズレて競技に支障を起すようなサポーターは認めない。サポーターの厚みは拳頭部分で15mm以上の厚みが無くてはならない。

グローブは、硬質素材でないパンチンググローブとする。

拳闘部分を潰して固くするなどの加工が施してある防具でコートに入場した場合、発見次第**警告(減点ポイント1)**が与えられる。



テーピングについて

- ①強化の為のテーピングをしてはならない。
- ②裂傷がある場合に限り認める。
- ③監査のチェックを受けていないテーピングは認めない。

赤色箇所は各コートの監査チェックを受ける。

緑色箇所はチェックの必要なし。

スネサポーター ヒザサポーター



スネサポーターは、膝下から背足部分(足の甲)にかけて全てをカバーしている事。背側部分は中足指関節まで隠れていること(写真参照)。

サッカーで使うシンガード等の使用は不可。膝サポーターとスネサポーターの間に隙間を作らない事。

ヒザサポーターは、ヒザ頭が完全にカバーできている物でなくてはならない。

サポーターの厚みはスネ、ヒザともに15mm以上の厚みが無くてはならない。またコート入場時に故意にずらしたり加工していると審判が判断した場合は**警告(減点ポイント1)**が与えられる。

空手衣 ヘッドガード



空手衣は、各流派の正装を使用する事。帯は腰骨より上でしっかりと締め競技中に解けないようにする事。

競技中に何度も解けた場合は遅延行為とみなし**警告(減点ポイント1)**が与えられる。

タトゥーがある場合は、申告しラッシュガードを着用する事。

ヘッドガードのズレ防止以外で頭部にバンダナ等を巻かない。頭髮の染色脱色、雷マーク等の刈込みは禁止。

女子の髪留めはゴム製の物のみを認める。金属製・プラスチック製のクリップは認めない。Tシャツは白のみ認める。



ヘッドガードは基本主催者貸し出しの物を使用する。

フェイスガードは金網の物であれば個人所有の物でも使用可。

JKJO指定ヘッドガードは使用可

インナーチェスト スポーツブラ ファウルカップ アンダーガード



インナーチェストは、胸部まで保護している物のみ認める。腹部まで保護しているサポーターの使用は認めない。またインナーチェストの下に硬質のプロテクターの使用や詰め物をして強化をしない。推奨品イサミ社製(L-8303)

スポーツブラのパッドは金属製のものは認めない。



ファウルカップ、アンダーガードは、必ず道衣の下に着用すること。

(貸出の場合を除く)

一般男子は金属製、硬質プラスチック製の物が望ましい。